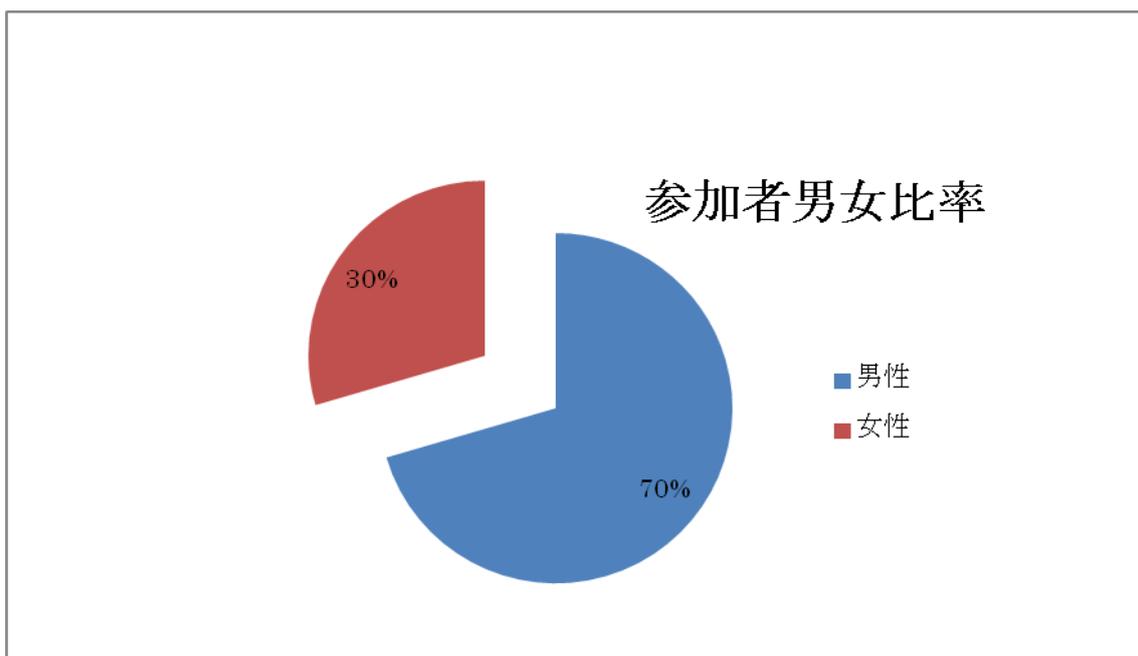


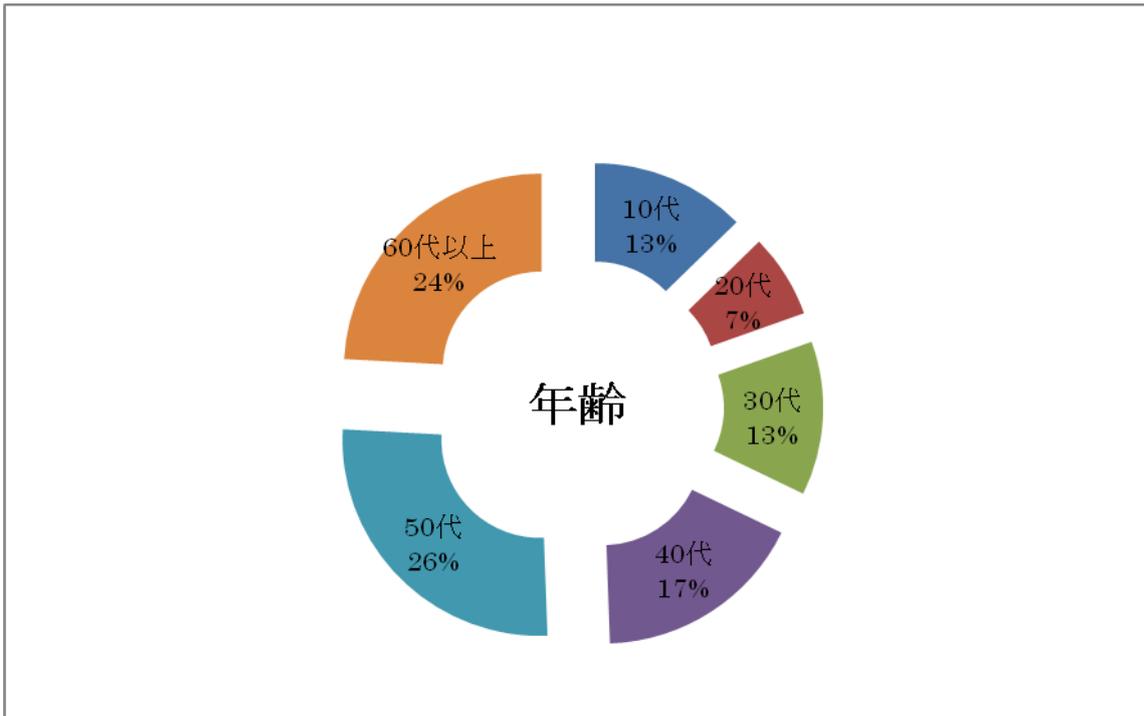
AI,ロボット&IoT シンポジウム

実施報告

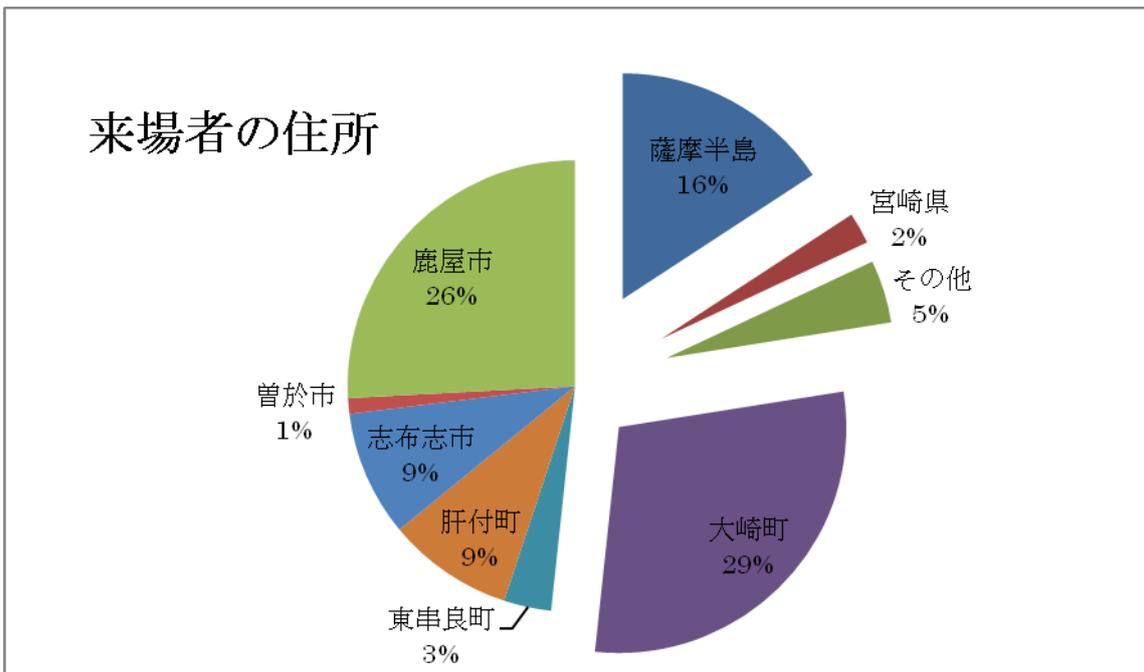
特定非営利活動法人 大崎ものづくりネットワーク振興会

- 実施日 平成30年2月24日
- 時間 午後2時～午後4時半
- 講師 小川浩平 大阪大学基礎工学研究科 講師
小平勘太 オリザ鹿児島ファーム株式会社、京都大学卒
小原益己 工学博士、鹿児島情報高校教諭
春別府稔仁 医師、医療法人玲心会 理事長
- 内容詳細は別紙
- 参加者総数 150～160名程度
- アンケート回収数 88枚 (55%程度)





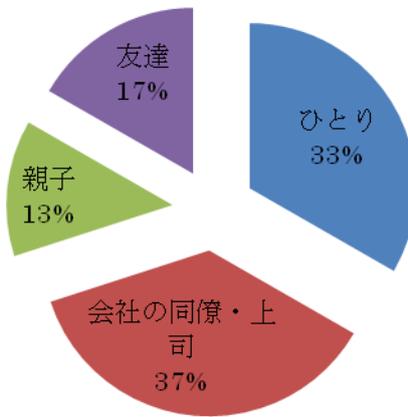
*年齢層 10代は、肝付町・鹿屋・大崎町・志布志市より



*鹿児島県から来られた方が、93%

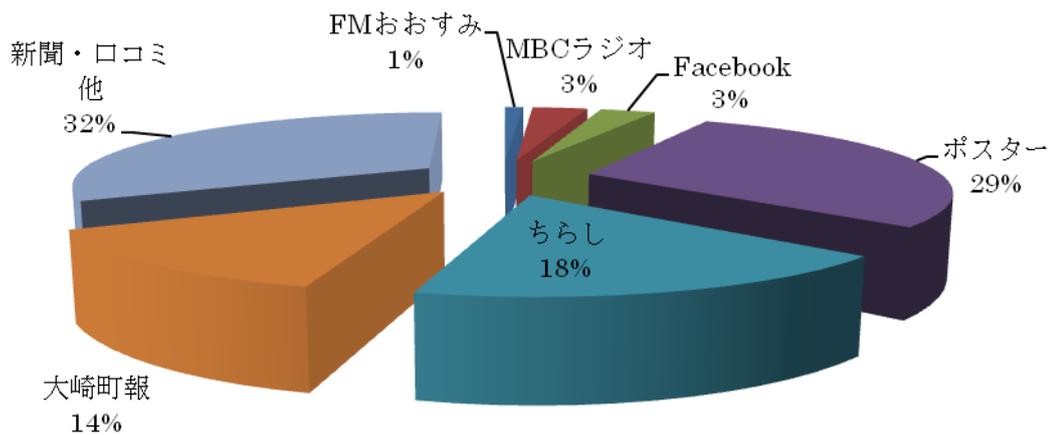
*大隅半島の4市5町から77%

誰と来ましたか？



*会社関係が37%

広報媒体

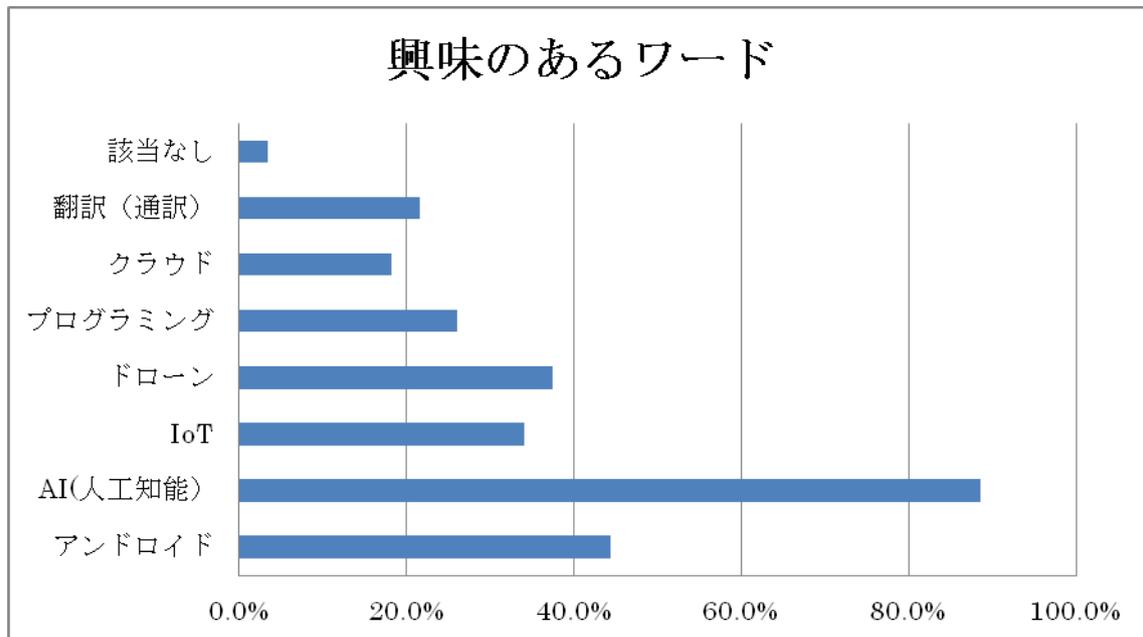


*ポスター・ちらし・町報で61%

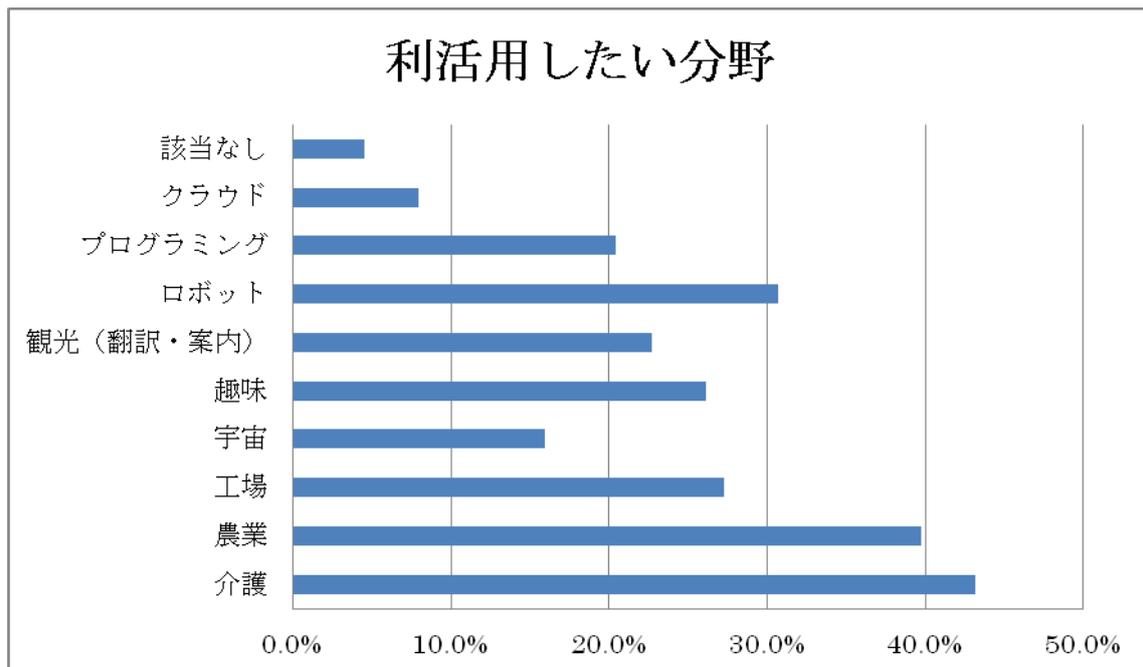
*一般的なメディアは3%

*新聞・口コミ・友人の誘いが意外に多く 32%

お見えになった方の興味のあるキーワード

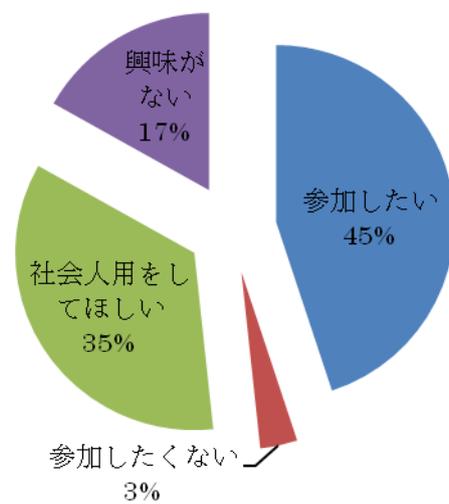


実際使ってみたい分野



今後行われるとしたら

子供たちのプログラミング教室について



■ 第1部

小川浩平先生

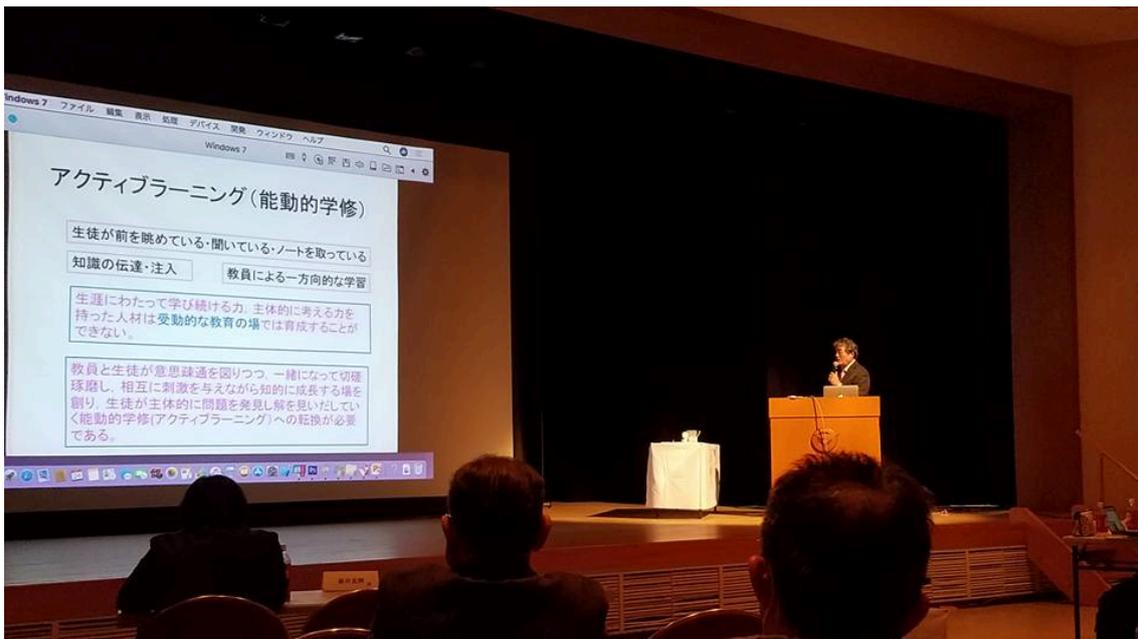
大阪大学基礎工学研究科 講師

■ 第2部 農業・教育・介護の分野からプレゼン



小平勘太先生

オリザ鹿児島ファーム株式会社、京都大学卒



小原益己先生

工学博士、鹿児島情報高校教諭



春別府稔仁先生

医師、医療法人玲心会 理事長



■ 第3部 トークセッション



大崎町ものづくり未来創造フォーラム

AI, ロボット&IoT シンポジウム

時間 14時から16時30分
(開場 13時30分)

場所 大崎町中央公民館

プログラム

第1部 ロボットと未来社会 —コミュニケーションロボットがもたらすイノベーションの可能性—

14:00 ~ 14:50 講師 : 小川 浩平

大阪大学基礎工学研究科 講師。専門は知能ロボティクス。人間社会において、人と自然に共存することができるロボットやエージェントシステムの開発に取り組む。

第2部

15:00 ~ 16:00

15:00 IoTが開く未来の農業の可能性 オリザ鹿児島ファーム株式会社 代表取締役 小平 勘太

農業の研究者を目指して、京都大学農学部とアメリカのイリノイ大学大学院で品種改良を専攻。アメリカでは抗がん剤機能を高めたブロッコリー開発を行う。その後日本でITコンサル会社に勤務、主に国内大手食品メーカーのSCMのIT並びに経営コンサルを行う。2007年に株式会社オリザ(oryza.inc.)を起業(本社:渋谷)。企業の農業事業参入並びに流通事業を行う(現取締役)。2009年に地元鹿児島で農業生産法人オリザ鹿児島ファームを立ち上げ。現在約8000㎡での高糖度ミニトマト際材を行う。その後、商社の小平株式会社(本社鹿児島市)の代表に就任。エネルギー並びに食品貿易等の事業を行う商社の経営を行う。2015年に新規事業として株式会社ファームフェス(FARMFES)を立ち上げ。今まで培ってきた農業人脈を活用し、BtoB並びにBtoCの農業体験や食育を国内外顧客に提供するプラットフォーム事業を開始した。

15:20 課題解決型学習に取り組む鹿児島情報高校マルチメディア科 教諭 工学博士 小原 益己

シャープ株式会社において、半導体事業部A152プロジェクト A176プロジェクトにて中央処理装置(Z80, Z8000)の開発に従事。任天堂ファミコンのデバイス開発なども行う。1986年海外駐在員として台湾(台北)に勤務し半導体関連の技術サポートを行う。後に鹿児島に帰り鹿児島情報高校の情報電子科に勤務。そして、コンピュータの発展に伴いグラフィック(Computer Graphics)などを扱う学科、マルチメディア科を新設して工業技術の基礎からデザインまでを学ぶ幅広い学習内容を提供。現在は、3次元グラフィックデータを基に3Dプリンタで作品制作を行っている。また、携帯端末のAndroidやiPhoneのアプリ制作を授業に取り組みスマホ時代の生徒達に興味・関心が持てる授業を展開している。家庭菜園でセンサーから取得した気温、湿度、照度、土壌(窒素、リン酸、カリ)の分析をして作物のテクノロジー栽培を検討中。センサーでデータ取得⇒マイコンまたは、スマホでのプログラミングによる分析⇒情報管理⇒遠隔操作からのカメラ制御など

15:40 介護現場からのロボット・AI 医療法人玲心会 理事長 春別府 稔仁

大崎町野方出身。医療法人玲心会理事長。1988年鹿児島大学医学部第2内科(現鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消火器疾患・生活習慣病学)へ入局、循環器病を専攻し心臓血管系疾患の診断、治療、研究に従事。鹿児島市立病院、鹿児島厚生連病院、曾於医師会立病院等で循環器疾患のみならず、内科全般、脳神経外科、内科救急医療に携わり臨床医としての経験を積み、1998年父が運営する医療法人玲心会へ帰属、はるびゅうクリニック医師として地域医療に従事する。1998年老健施設サンセリテのがた(50床)、通所リハビリテーション、訪問看護ステーションを開設し医療介護複合施設として大崎町の医療介護の現状と対峙。2000年居宅介護支援事業所を開設、2002年老健を80床へ増設、2006年地域包括支援センター開設、老健を100床へ増床。2011年介護付き有料老人ホームを開設し、内科診療と認知症への対応に寄与している。

第3部 AI, ロボット&IoT

16:05 ~ 16:30 コーディネイター : 小川 浩平
小平 勘太 小原 益己 春別府 稔仁

IoT (Internet of Things) モノのインターネットとは、産業機械からウェアラブル・デバイスまで私たちの日常を構成している「モノ」が相互接続するネットワーク上で、「モノ」に搭載された内蔵センサーからデータを収集し、そのデータにもとづき必要なアクションを実行する、という概念です。

AI(Artificial Intelligence) 人工知能とは、人間の脳が行っている知的な作業をコンピュータで模倣したソフトウェアやシステム。具体的には、人間の使う自然言語を理解したり、論理的な推論を行ったり、経験から学習したりするコンピュータプログラムなどのことをいう。人工知能の応用例としては、専門家の問題解決技法を模倣するエキスパートシステムや、翻訳を自動的に行う機械翻訳システム、画像や音声の意味を理解する画像理解システム、音声理解システムなどがある。